



セイノーは **心** をつなぐ(継ぐ)

空手道部について  
は  
13ページ

**実業団男子組手競技団体戦で  
悲願の初優勝**

西濃運輸  
合同会議社長訓示

経済貢献、時間貢献、情報貢献の3軸で  
お客さまの繁栄に貢献していきましょう



10月2日に開催されたセイノーグループ社長会の様子

我々は業界の代表窓口として  
お客さまにベストなサービスを追求していく

セイノーホールディングス  
代表取締役社長 田口義隆

今年度より、「ありたい姿とロードマップ2028」として中長期の経営の方向性を掲げ、環境問題、人手不足などの中長期的な課題に加え、業界における喫緊の課題である2024年問題を見据え、Green物流の実現に向けたプラットフォームを構築し、社会価値と経済価値を高めています。お客さまの繁栄を考えた時に、当社だけで取り組んでいくような、帝国主義的な考え方はもう通用しません。人口がどんどん減っている時には、いかに支え合うか、そして協力し合うかが重要となります。我々は業界の代表窓口として、どうしたらお客さまにベストなサー

ビスを提供できるかを考えていかなければなりません。風向き、潮流が変わってきたので、我々も大きく意識を変革していきます。お客さまがスマホをワンクリックするだけで、セイノーがお客さまの物流部として仕事を完結させる。このように、いかにタイムパフォーマンスを披露して、お客さまに使っていただけるサービスを展開していくのか。物流に携わる方々だけでなく、セイノーグループの全ての業種や業態で働く皆さんも、お客さま目線で「何が 필요한のか」、「お客さまのペインは何か」を、今後も追求していきましょう。



P6 ドローン配送されたお菓子をスタッフから受け取る園児たち



P7 バットを手に自己紹介や目標を語った内定者



P10 インターンシップ成果報告会での記念撮影

目次

P1 ▶▶▶ Light up  
P2 ▶▶▶ 羅針盤  
P6 ▶▶▶ NEWS JCT  
P12 ▶▶▶ SEINO SPORTS  
P14 ▶▶▶ セイノーチャレンジ  
P16 ▶▶▶ つなぐリレー  
P17 ▶▶▶ Information



セイノーグループ使命

「価値創造」

セイノー輸送グループ使命

「輸送立国」

物流を超えて、お客様に喜んで頂ける最高のサービスを常に提供し、国家社会に貢献する。

本年グループスローガン



◆セイノーは戦後の混乱期、まだモノが届くことが確実ではなかった時代に、日本初となる長距離路線網を構築した。その後も、聞き届けに徹することで新たな価値を創造し、「路線のパイオニア」「輸送のセイノー」というブランドを築いてきた。そして、昨今の情報通信技術（ICT）の目覚ましい発展により、産業構造が大きく変わりつつある中で、我々も新たな「価値創造」に向けたトランスフォームを始めている。

◆本年はこの新化を加速させ、従業員もグループ全体としても、持っている可能性を大きく伸ばし発展していくために、スローガンを「伸展」とした。我々がやっていくのは、お客様の総合窓口とOne Stop/No Stressな価値提供を目指し、「すべての人に笑顔と幸せをお届けする。Just Smile。」

◆卯年は、これまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍するという伸展にふさわしい年。SEINOLIMITの精神で、O.P.P.という開かれたプラットフォームによって他社とつながり、共創を進めることで、持続可能な未来に向かって大きな一歩を進めよう。すべてはお客様の心をつなぐため。

今日から使える外国語講座

企業活動のグローバル化とともに、会社でも海外出身の社員の姿が珍しくなくなりました。突然隣の席に座った、言葉も文化も違う同僚と、どう付き合えばいいのでしょうか?このコーナーでは、セイノーグループで在籍している彼らとの会話のきっかけになるあいさつフレーズや、ビジネスの場面で使える外国語などを短く簡単に紹介していきます。

オランダ語のフレーズ

オランダ語	読み方	日本語
Gezellig	グゼリフ	心地よい
Goedemorgen	フデモルヘン	おはようございます
Zet 'em op!	ゼットエムオップ!	頑張れ!
Mooi weer he	モイウェルヘ	いい天気ですね



第14回目は西濃運輸 大阪西支店、ベルギー出身のカスパーさんが教えてくれます。今回は、日常会話で使えるオランダ語の基本フレーズGezellig [グゼリフ] という言葉をご紹介します。日本語で直訳すると「居心地がいい、雰囲気がいい、楽しい」という意味で、お店や人に対してなど、どこにでも使える褒め言葉です。ベルギーの方はオープンマインドでフレンドリーな人が多く、みんな楽しい時間を過ごすことを大切にしています。そんなベルギーの方の国民性をよく表している言葉です!

西濃運輸 大阪西支店 発送  
ベルミューレン カスパーさん  
(ベルギー出身/2021年入社)

# 経済貢献、時間貢献、情報貢献の 3軸でお客さまの繁栄に 貢献していきましょう

4社統合による新SEINOとしてスタートを切り、現場・本社ともに、体制の整備に尽力いただき感謝いたします。当社としても、グループ全体としても、可能性を大きく伸ばし、発展していきましょう。

西濃運輸株式会社 代表取締役社長 小寺康久



施策1項目、ボリュームアップ施策3項目、ロジステイクス・国際が2項目です。行動としては、好調業種に加えてロジ4事業部のターゲットに集中し、ユーザー、優秀プランナーの行動レシポの活用、インサイドセールスをはじめ渉外を行い、顧客カルテによる渉外履歴管理、管理職のサポートをお願いします。費用増を収入で補えるように、増収政策を完遂してください。

残りの各部基本施策は、費用面の施策12項目と、足元を固める施策8項目です。収入以上に費用が伸びており、これまで以上に物量に相関した費用管理が必要です。徹底したムダの排除、さらなる費用削減の取り組みをお願いします。費用削減の取り組みが担当者任せになって風化しないように、一人ひとりが費用を意識した行動がとれているか、各店所ごとに、日々費用管理の検証をお願いします。ショートインターバル

## 上期の振り返りについて



ロードマップ2028に沿って特積みを維持しながら、利益率の高いロジや貸切の拡販に努めていただいています。残念ながら上期の収入・利益実績は思うような成果が出せず、減収減益となりました。お客さまの繁栄や、従業員の働く環境をより良くするための投資を止めないためには、これまで以上に、収入確保と費用削減に努力いただくことをお願いするしかありません。全社では減収減益ですが、店所別にみると、増収増益を達成している店所もあります。本社で発信している成功事例、うまくいっている店所の行動パターンで、自店に取り込めることは愚直に取り込み、それを活かしてください。全店所が、増収増益になるように、ご指導をお願いします。

上期の基本政策26項目の結果は、15勝11敗でした。上期にうまくいかなかった政策は、何がうまくいっていないか検証し、下期に軌道修正をお願いします。全項目、必ず下期で取り返す行動をお願いします。増収増益に向けて、各部門で掲げたすべての基本政策を必ずやりきってください。

コントロールにて、PDCBAを回し、すべての施策を完遂していきましょう。

## 可能性を伸ばし 発展させる事について

### ① 計画達成に向けて

ロジは、上期に前年比109%と伸長していますが、計画比では90%ほどです。今期から、グループ全体に横串を刺し、さらにロジを強化してロジのSEINOを成し遂げるために、ロジ部は、西濃運輸ではなく、ホールディングスの組織となりました。コロナの影響や人手不足で困りのお客さまの役に立つため、お客さまに成り代わって、困りごとの解決を目指しています。店所では、ロジ案件があればロジ部へ情報を提供する、という考えではなく、情報を共有し案件獲得できるように手伝いに来てもらう、という考え方で獲得してください。計画達成に向けたロジの拡販をお願いします。

### ② 施設について

老朽化、手狭となった施設の再構築、ロジのSEINOの施設増強は、今期も止めずに進めています。新設の拠点をはじめ、せつかくの施設に空きがないように、開店時、満床を絶対とし、費用を収入で早期に回収するようにお願いします。施設計画を進めていくためにもロジの拠点ごとに利益をしっかりと確保してください。

運賃収受率とkg単価は上がっており、発送重量は前年を割っています。2024年問題に向け、長距離・高重量帯を中心にkg単価を意識した適正運賃収受に取り組んでいただいております。8月の収受率は、前年から1.2%ほどの改善ができています。これだけ物量が減っている経済状況のなかでは、地帯別の長距離、高重量帯を中心にやるしかありません。エリア単位・店所単位で、IRで示した数値から逆算し、長距離・高重量帯の目標を設定し、何としても成果を出してください。

オペレーション3事故は、すべて減少となりました。皆さまの日頃の努力に感謝いたします。項目ごとに見ると、車両事故では加害事故が前年比78%と減っています。商品事故では、ホーム保管中が前年比74%に減少、保管中占有率が30%となりました。さらなる削減をお願いします。労災事故では、全体としては前年比80%に減少していますが、ルール違反が昨年1年間の旧西濃運輸14エリアの合計件数より、すでに多くなっています。3事故ともに発生原因をしっかりと分析し、対策を立て、その対策をきっちり実行させてください。

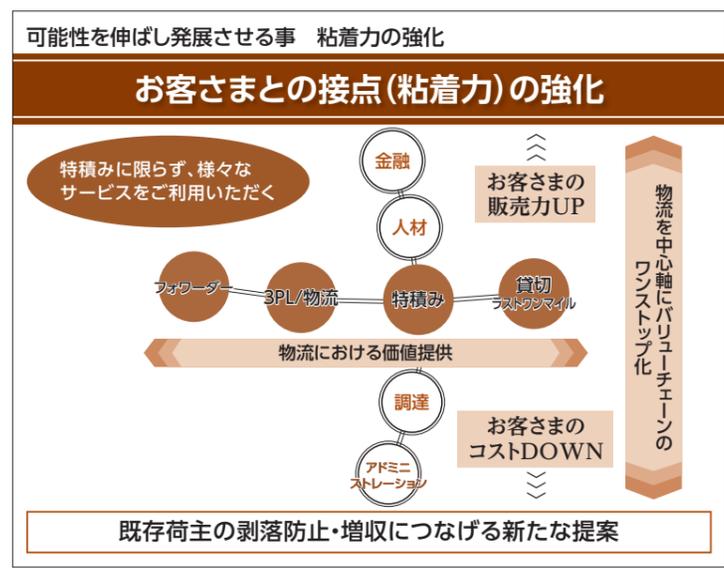
## 下期の営業施策について

下期の収入利益計画は当然ながら増益計画ですが、上期のマイナス分を取り返さなければなりません。簡単ではありませんが、営業基本政策を完遂して目指していきましょう。

### 貸切

貸切の領域は、特積みの約15倍の市場といわれており、今期は前年115%を目指していますが、上期は前年比105%伸長で、計画比90%ほどとなりました。前年は確保しましたが、下期はあくまで計画達成のために、毎月継続性のある定期案件の獲得に努めていただくようにお願いします。ハコベルとの連携による見つけカルチャーターの活用、ロジとの連携、調達物流の取り込みをさらに強化し、グループの事例も参考にしながら既存の領域にとらわれず、当社が取り込めない領域を取り込み、計画達成を為し遂げましょう。

### 粘着力の強化



お客さまとの関係性強化、粘着力の強化として、特積みのみのお取引のお客さまに対して、売掛保証付きカンガルー便や、ロジ、貸切、国際など、さまざまなサービスをご利用いただき、お客さまとの接点を増やしてください。当社のさまざまなサービスをご利用いただくことにより、既存荷主さまの剥落防止および増収につながります。さまざまなサービスを組み込んだ新たな提案をしてください。

**O.P.P. LUNAR**

① 同業他社とのO.P.P. 同業他社との連携により、相互の強み、弱みを

可能性を伸ばし発展させる事 O.P.P.

### 同業他社とのO.P.P.

**佐川急便との協業**

- ▶青森県下北郡向け荷物の共同輸配送
- ▶物流総合効率化法に基づいた総合効率化計画に認定

**第一貨物との協業**

- ▶お互いの強み・弱みを補完するサービスを持続的に展開(幹線/配達)





他社との連携によりお客さまの繁栄に貢献

補完する取り組みを進めています。人口減少地域への幹線輸送やその地域内の配送の積載率の改善、また2024年問題や労働人口の減少による将来的なドライバー不足への対応が課題となっています。今後も他社との連携により、持続可能な輸送サービスを継続することで、お客さまの繁栄に貢献していきます。またO.P.P.推進として、人口減少やGreenといった社会課題解決につながるために、9月から営業企画部内に営業開発チームを組成しました。全国に出荷拠点をもちのお客さまの窓口として、ワンストップ、ノーストレス対応していきますので、店所からはお客さまの情報をあげてください。

② 地方自治体との連携  
福島県庁と包括連携協定を締結しました。持続可能な社会を次世代に引き継ぐため、Team Green Logisticsのスローガンのもと、さまざまなパートナーとの連携を強化し、環境に配慮したGreen物流の共創に取り組んでいます。今回の連携では、物流に限らず、地域における安全・安心の啓発、県産品の復興に関することといった項目で連携しています。福島県2050年カーボンニュートラルの実現に向けた物流業界との共同記者発表の取り組みにも参画していきます。物流を超えて、お客さまに喜んでいただける最高のサービスを提供し、国家社会に貢献していきます。

**運び方改革**

① ハブ機能の拡充  
10月より九州向け継送専門店として、北大阪

可能性を伸ばし発展させる事 運び方改革

### ハブ機能の拡充/同業他社とのO.P.P.

**中継ハブ(長距離中継)**

10月~九州向け継送専門店として、北大阪ハブの運用開始  
同業他社の2024年問題への対応策を提供

**エリアハブ(エリア内発着集約)**

10月~ロジベース厚木にて着集約業務の一歩、岐阜東濃支店にて発集約業務拡大



既存の拠点、新規ロジ物流施設を活用したハブ機能の拡充を順次実施  
盛岡(東北)、籠ヶ崎(茨城県)、本庄・佐野(旧関東西濃)、岐阜東濃・小牧(中部)、富山・金沢(北陸)等で計画

筋肉質な路線ネットワークの構築  
運行の効率化、輸送力の強化、2024年問題への対応

ハブの運用を開始しています。九州向け路線便とライナーの運用により輸送力を強化し、繁閑の物量波動に合わせた柔軟な運行便の設定を実現します。同業他社や区域業者からの受託といったO.P.P.の実現も期待できます。今後も既存の拠点や、新規物流施設を活用したエリアハブの設置を順次進め、効率化と費用削減を目指します。またエリア内の発着集約の見直しや拡充により、低積載便の解消や運行時間の緩和を図っていきます。

可能性を伸ばし発展させる事 システムの強化

### 属人化防止、誰でもできる仕組みの構築

SDハンディターミナル更改

23年10月~順次導入

スマートフォンとHTの機能を一体化

▼

単独で通信が可能

入力業務の効率化

業務負担軽減・コスト削減

現場でしか気付けない声を集め、働き方改革

の1日運行化をはじめとした効率化を進めています。残り6カ月と迫った24年問題への対応として幹線のダイヤグラム化の強化を進めます。そのためには運行便単位の出勤時刻設定、長距離輸送の改善、タイムカードによる管理といった、時間管理への取り組みが必要です。本社・現場一体となって進めていきましょう。

**Green物流への貢献**

環境に配慮した持続可能な社会の実現に向けて、物流業界におけるCO<sub>2</sub>排出量の削減は、重要課題です。施設の屋根上への太陽光発電設備の設置と、環境貢献車両の導入を進めています。

太陽光発電による電力の利用により、消費電力を補い、電気代削減効果も見込めます。今後も新築施設やリノベーション施設へ展開し、CO<sub>2</sub>排出量の削減、BCP対策の一環として、環境に配慮した持続可能な社会の実現に貢献していきます。O.P.P.や新西濃運輸ネットワーク改革、ライナー化もGreenにつながります。店所では、エコ安全ドライブの取り組みも継続し、一人ひとりの意識を高め、Green物流に貢献していきます。

**システムの強化**

属人化を防止し、誰でもできる仕組みの構築を継続しています。SDハンディターミナルの更改があり、10月より順次導入されます。スマートフォンとハンディターミナルの機能を一体化することで、スマホ感覚でタッチパネルを操作できたり、表示から選択できるため専用のコードなどを覚える必要がなくなるといった、SDの利便性の向上にもつながります。他にも現場でしか気付けないDXがあれば言ってくてください。DX化により働き方改革を促進していきます。

**新しい経理業務フローの構築**

2点の法令対応が必要です。1点目のインボイス制度は、すでに10月より開始されています。法令遵守のために、インボイス制度に対応した請求書発行・受取・保存対応をお願いします。業務面ではオンラインではなく、店所で個別作成している請求書は店所の業務負担が大きくなるため、これを機に店所業務の効率化につながる

ように見直しをお願いします。さらに、24年1月からは電子帳簿保存法の対応が必要となります。経理担当者任せではなく、店所全体での対応をお願いします。

**定着と採用**

適正人員配置、2024年問題への対応、エンゲージメント向上に取り組んでいきます。エンゲージメント向上ではMVPを新設し、社内での人材教育サイト「心をつなぐ」でありがとうの投稿などの環境整備を進めています。モチベーションアップにつながるより良い環境づくりを進めていきますので、現場はどんどん参加いただき、意見があれば言ってください。また健康経営の実践として、普段から従業員が身体的、精神的、社会的にも良好な状態にあり、心身ともに満たされているかどうか、従業員一人ひとりへの気遣い、声かけをお願いします。

**最後に**

皆さまには、ご自身の健康を第一にお願いしたいと思えます。上期は、軽い熱中症が原因と疑われる朦朧運転による事故もありました。個人の数日の休業だけでは済まず、周りで働く仲間の残業や用車料など、無駄な費用も発生します。必要人数を欠くことがないように、従業員一人ひとりの健康管理をお願いします。

新・西濃運輸としての下期のスタートです。全員で上期のマイナスを取り返し、下期は、必ず増収増益を成し遂げましょう。



## 西濃運輸



「これから同じ釜の飯を食う仲間、会社として食いつぶれのないよう支える」という意味もある

**STC** 西濃運輸は、来春入社の内定者を集めた懇談会を東京ドームホテルで行った。都市対抗野球大会に出場していた野球部の試合日に合わせて開催したもので、内定者28人と先輩の若手社員らが出席。ミニゲームやクイズなどで交流を深めたほか、バットを手にステージで自己紹介や入社後の決意などを語った。

内定者には、試合などで折れたバットから作った箸をプレゼント。バットをかたどったこの箸には、「Seino」という野球部のロゴをプリントした。西濃運輸野球部では年間300本のバットを処分しており、この再生箸を例にサステナビリティへの取り組みを学んでもらった。

## 四国西濃運輸

新居浜営業所が銀賞を受賞。日ごろの全社を挙げた安全運転指導が、複数の店舗で表彰されるという大きな成果として実を結んでいる。



赤松 真支店長(2列目左から2番目)、松本昌之所長(2列目左端)、吉田真一所長(2列目右端)が表彰式に参加

**719** 今治支店と大洲営業所が金賞、新居浜営業所が銀賞を受賞

四国西濃運輸では、優秀安全運転事業者表彰において今治支店と大洲営業所が金賞、新居浜営業所が銀賞を受賞。日ごろの全社を挙げた安全運転指導が、複数の店舗で表彰されるという大きな成果として実を結んでいる。

## 西濃運輸

西濃運輸は、千葉県松戸市にあった松戸支店を流山市のGLP ALFALINE流山4に移転。都心から至近の地で40ftのコンテナ車にも対応、また、3つの物流倉庫を併設するロジ・トランス機能をフルに発揮し、首都圏のお客さまに物流業務の効率化を提案していく。



神事・開所式が行われ、高橋 智副社長(前列中央)が参列した。

**724** 松戸支店をALFALINE流山4に移転

西濃運輸は、千葉県松戸市にあった松戸支店を流山市のGLP ALFALINE流山4に移転。都心から至近の地で40ftのコンテナ車にも対応、また、3つの物流倉庫を併設するロジ・トランス機能をフルに発揮し、首都圏のお客さまに物流業務の効率化を提案していく。

## セイノーホールディングス

**SHD** 社会実装の成果としてSKYHub®を紹介

セイノーホールディングスは、新スマート物流シンポジウムに参加し、新スマート物流の先進事例として、北海道土幌町などでのSKYHub®の取り組みを紹介した。全国の地方自治体など300人が参加した注目のイベントで、河野太郎デジタル大臣も特別公演に登壇した。



パネルディスカッションでモデレーターを務めた河合秀治執行役員

**77** 社会実装の成果としてSKYHub®を紹介

セイノーホールディングスは、新スマート物流シンポジウムに参加し、新スマート物流の先進事例として、北海道土幌町などでのSKYHub®の取り組みを紹介した。全国の地方自治体など300人が参加した注目のイベントで、河野太郎デジタル大臣も特別公演に登壇した。

## 西濃運輸

西濃運輸の営業乗務社員の運転マナーが良いと、座間市立東原小学校から座間支店(神奈川県座間市、佐高正文支店長)に感謝状が贈られた。これは長年、座間市立東原小学校の登下校を見守られてきた座間市自治会総連合会の香西理事から推薦があったため。この感謝状に恥じないよう、地域の安全に貢献していきたい。



左から3番目が大塚和之マネージャー、右端が佐高正文支店長

**720** 座間支店が小学校から感謝状

西濃運輸の営業乗務社員の運転マナーが良いと、座間市立東原小学校から座間支店(神奈川県座間市、佐高正文支店長)に感謝状が贈られた。これは長年、座間市立東原小学校の登下校を見守られてきた座間市自治会総連合会の香西理事から推薦があったため。この感謝状に恥じないよう、地域の安全に貢献していきたい。

## セイノーホールディングス

**SHD** Value Chain Innovation Fundを設立

セイノーホールディングスは、2号目のVCファンド「セイノーValue Chain Innovation Fund(以下、VIF)」を設立し運用を開始した。VIFではすでにスタートアップ企業など4社への投資を先行しており、こうした最先端のテクノロジーやノウハウを持つ企業と共創することで、物流業界をリードする新たな価値を創造していく。

1号目のCVCファンドでは、ドライバー不足など物流周辺の社会課題に取り組みながら、これを承継するVIFでは、物流を中心にしながらも川上や川下へと投資領域を拡大。これまでにないアイデアや発想の企業を発掘することで、お客さまの調達から生産、物流、販売、サービスまでの一連の事業活動において、包括的に付加価値の高いサービスを提供できるようとする。

※Corporate Venture Capital：事業会社が自己資金やファンドを組成し、ベンチャー企業などに投資や支援を行う組織。



前列右から2番目が田口義隆社長、右端が河合秀治オープンイノベーション推進室長

## 西濃運輸

**73** 優秀安全運転事業者表彰で金賞を受賞

西濃運輸の岡山支店は、自動車安全運転センター岡山事務所から、優秀安全運転事業者表彰の金賞を受賞。無事故・無違反を目標とした安全運転管理が評価された。昨年の銀賞に続き2年連続の表彰となっており、来年は最高賞であるプラチナ賞の受賞が期待される。



岡山警察署で表彰状を授与される鎌野信次支店長(右)

**76** 和歌山県日高川町で、SKYHub®の社会実装

セイノーホールディングスは、和歌山県日高川町などと新スマート物流SKYHub®の出版式を行った。日高川町では、地域の商店と連携した買物代行サービスと、提携飲食店のメニューを届けるフードデリバリーサービスを開始。ドローンデポからの共同配送も目指す。



物流専用ドローンの離陸を見守る地元の子どもたち

## 西濃運輸

西濃運輸の国際部は阪急阪神エクスプレス(本社/大阪市北区、谷村和弘社長)と協業して、パリで開催された能楽鑑賞会の屋根や橋掛かりのついた本格能舞台や衣装などを海外へ輸送。日本の伝統芸能の魅力を芸術文化の都へアピールすることに寄与した。



舞台の枠組みをコンテナに積み込むバンニング作業

**922** 能楽鑑賞会のパリ公演で、本格能舞台を海外へ輸送

西濃運輸の国際部は阪急阪神エクスプレス(本社/大阪市北区、谷村和弘社長)と協業して、パリで開催された能楽鑑賞会の屋根や橋掛かりのついた本格能舞台や衣装などを海外へ輸送。日本の伝統芸能の魅力を芸術文化の都へアピールすることに寄与した。

## 四国西濃運輸

**713** 優秀安全運転事業者表彰でプラチナ賞を受賞

四国西濃運輸の中村営業所(高知県四万十市、道岡秀幸所長)は、優秀安全運転事業者表彰で3年間の累積が評価される最高賞のプラチナ賞を受賞。毎年、運転記録証明書を取得して安全運転指導に役立てており、交通違反や人身事故の減少に成果を上げている。



中央が道岡秀幸所長



**8 8** **SHD**  
**セイノーホールディングス**

**朝日大学生が過疎地域のラストワンマイルを体感**

岐阜県瑞穂市にある朝日大学で、過疎地域におけるラストワンマイルの配送効率を研究している土井義夫教授と学生5人が、山梨県小菅村のNEXT DELIVERYを訪問。トラック輸送とドローン配送を融合した新スマート物流SxHub®の現場を見学した。



新スマート物流推進プロジェクトの和田 悟課長が講義を行った

**8 21** **STC**  
**西濃運輸**

**京都支店が移転オープン**

西濃運輸は、名神高速道路の京都南ICから3.7kmに京都支店を移転オープン。京都から関西一円を輸送エリアとしてカバーする。トラックターミナルが4倍の広さになったほか、5300坪という大型の倉庫を併設し、ロジスティクスから輸送までワンストップで対応する。



倉庫内に従業員用のエアコンも完備している

**7 25** **STC**  
**西濃運輸**

**本州最北端の青森県下北郡への商品の共同輸配送を開始**

西濃運輸と佐川急便(本社/京都市南区、本村正秀社長)は、将来的に持続可能な輸送ネットワークを構築・維持するため、本州最北端の地で人口減少が続いている青森県下北郡への商品の幹線共同輸配送と、お届け先までの共同配送を開始。物流分野における省力化・環境負荷低減を進めるための物流総合効率化法※1に基づき、総合効率化計画として、7月25日付けで国土交通省東北運輸局から認定を受け、8月4日に仙台市にある東北運輸局で行われた認定通知交付式に出席した。

西濃運輸では「すべての人に笑顔と幸せをお届けすること」を目指しており、お客さまのあらゆるお困りごとを解決するためには、自社の輸送ネットワークにこだわらず、グループ会社はもちろんだ他社とも協力していく方針である。また、地球温暖化や少子高齢化、ドライバーの2024年問題など、物流業界を取り巻く社会課題に対応するため、持続可能な物流ネットワークを再構築するD&D物流を展開。佐川急便との共同輸配送はトラックの積載効率を向上するとともに、トラックの運行台数の削減や環境だけでなく労働負荷の低減などに貢献する。

※1 輸送・保管・荷捌きを一体的に実施するとともに、輸送網の集約・共同化などを合理化・効率化。また、環境負荷低減と業務の省力化を進める事業に対し、その計画の認定、関連支援措置などを定めた法律。



青森県下北郡への商品を受け取るために、佐川急便のトラックが西濃運輸の盛岡支店に到着

**8 28** **SHD**  
**セイノーホールディングス**

**インテリジェンスチームを経営企画室に設置**

セイノーホールディングスは、経営企画室にインテリジェンスチームを設置。コロナ禍や物価高騰など目まぐるしく変化する社会情勢のなかで、マーケット動向を臨機応変に分析することで、正確な事業予測を投資家などに提供できるようしていく。



社内の財務や経理、営業などの部門と連携を密にしていく

**8 26**  
**四国西濃運輸**

**総合防災訓練に参加**

四国西濃運輸松山支店(愛媛県東温市、小野実支店長)が、愛媛県主催の救援物資輸送訓練に参加。物資提供会社と協力自治体から運び込まれた飲料水や非常食など合計95ケースを、受入品目別に仕分け保管したあと、松山市郊外の物資集積場所まで4トン車で配送した。



松山支店では、救援物資の輸送拠点となる協定を結んでいる

**8 9** **SHD**  
**セイノーホールディングス**

**企業や社会をデジタル技術で変革するウフルと業務提携**

セイノーホールディングスは、ウフル(本社/東京都港区、園田崇史社長CEO)と業務提携。ウフルは企業や社会のデジタル技術を活用した業務改善やデータ活用などを行っており、全国の地方自治体でデジタル田園都市国家構想にも取り組んでいる。今後、両社が連携してラストワンマイル領域の効率化や利便性を向上させていく。

少子高齢化や過疎化が進む地方においては、働き手や後継者、交通インフラの不足、買い物弱者の増加など社会課題が顕在化している。そのため、ウフルのシステム開発力やデジタル技術などを活用して、セイノーホールディングスが進めている持続可能な物流ネットワークへと再構築。過疎地においても、都市部と変わらない便利な生活を送れるようになっていく。

**8 1** **SHD**  
**セイノーホールディングス**

**山梨県小菅村と丹羽山村において、特積み物流会社の共同配送を開始**

セイノーホールディングスは山梨県小菅村と丹波山村において、ドローン配送のNEXT DELIVERY、福神通運、富岳通運と特積み共同配送を開始。

少子高齢化やドライバー不足、配送の効率化などの社会課題を解決できるよう、中山間地域と物流会社が協力して持続可能な物流ネットワークを構築していく。



山梨県小菅村の道の駅こすげで出発式を行った(一番左がセイノーホールディングスの河合秀治執行役員)

**9 5**  
**西濃運輸**

**宮城県亘理町の工業団地の立地協定締結式**

宮城県亘理町の工業団地に清水総合開発さまが約7868㎡の物流倉庫を建設され、西濃運輸仙台南支店のお客さまの専用倉庫として運営していくことになった。亘理町と清水総合開発さまの立地協定締結式が行われ、西濃運輸も施設運営企業として参加した。



右端が木村智淳東北エリア統括、左端が小針義美仙台南支店長

**8 28** **SHD**  
**セイノーホールディングス**

**石川県小松市で、ドローンデポの開所式**

セイノーホールディングスは、小松市で新スマート物流SxHub®の社会実装を開始するにあたり、ドローンデポの開所式を行った。住民のみならずの要望を聞きながら、スーパーなどでの買物代行サービスのほか、飲食店のフードデリバリーサービスを順次進めていく。



右端が、河合秀治セイノーホールディングス執行役員



## 9/29 スイトトラベル

**「mobil(モビ)」の実証実験で  
乗り合いタクシーを運行**

スイトトラベル(本社/大垣市旭町、梅村和行社長)は、岐阜県羽島市で10月1日より実証実験がスタートした乗り合い送迎サービス「mobil(モビ)」のタクシーを請け負った。サービスの開始時点でネット上に254カ所の乗降場所が用意されており、アプリや電話で簡単にタクシーを呼ぶことができ、料金は小学生以下なら30日間で10000円の定額乗り放題プランもある。



羽島市役所で行われたオープニングセレモニー(右端は石田吉忠部長)

## 9/25 セイノーホールディングス

**福島県産の食材を使った、  
ふくしま応援フェアを開催**

セイノーホールディングスでは、福島県産の食材を使った「ふくしま応援フェア」を大垣本社の社員食堂で開催。今後、月に1回ほど行っていく。東京電力福島第一原発の処理水の海洋放出で、風評被害などで需要が減少している農畜産物や水産物の消費を後押しするもので、セイノー商事のECサイトでも福島県産の商品を15品以上に増やしている。



福島県産のアオサを使ったあんかけ丼や豚肉のしょうが焼き、トマトのおひたしの3品を用意した

## 西濃運輸

**福島県と「みんなでアクション!  
再配達削減プロジェクト」を展開**

西濃運輸は、福島県、福島県トラック協会、日本郵便東北支社、佐川急便、ヤマト運輸と連携して、10月1日から「みんなでアクション!再配達削減プロジェクト」を開始。福島県は2050年までにカーボンニュートラルを目指しており、福島県において温室効果ガス(GHG)の排出割合が多い運輸部門で排出削減することを検討してきたもので、9月29日には、再配達削減プロジェクトをアピールするため、福島県庁で6者による共同記者会見を行った。

セイノーグループでは、持続可能な物流ネットワークを再構築するGreen物流を進めているほか、ドライバーの2024年問題など物流業界が抱える社会課題への対策としてデジタル技術を活用した物流業務の効率化などに取り組んでいる。また、トラック輸送とドローン配送を組み合わせた新スマート物流SkyHub®を福島県で展開。水素を燃料とする燃料電池大型トラック(FCトラック)を東京-福島間の幹線輸送に活用することも予定しており、セイノーグループが一体となって福島県のカーボンニュートラルに貢献していく。



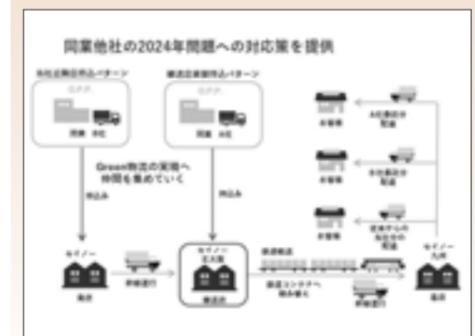
6者による共同記者会見での記念撮影

## 西濃運輸

**北大阪支店を、  
中継輸送の専門店化**

西濃運輸は、大阪府茨木市にある北大阪支店を、中継輸送の専門店としてスタート。北大阪支店は全国から届いた商品をお届けする輸送用プラットフォームと、大阪貨物ターミナルに近接していることから、九州宛ての商品を鉄道やトラックで中継輸送するプラットフォームが混在していた。

そのため、北大阪支店が担当していた集配を豊中支店と摂津支店に移行して、九州向けの中継輸送に特化した専門店として運用。年間6万7000t程度の取扱量が増える試算しており、人手不足やトラック不足、また、2024年問題への対策とすのほか、同業他社の九州宛て商品の受け入れも可能になった。



幹線トラックと鉄道輸送を組み合わせた効率的な運行体制を構築し、中継輸送の繁閑格差も改善していく

## 西濃運輸

**太陽光発電した  
電力を自社利用**

西濃運輸は、神戸市にある神明支店の屋根の上に太陽光パネルを設置し、電力の自社利用を始めた。年間の発電量は約33万kWhで、神明支店の消費電力の約34%を補うことができ、CO<sub>2</sub>も年間148t削減することができ、カーボンニュートラルにも貢献する。

本年度中に、成田支店(千葉県成田市)のほか、8店所で設置工事を行う予定



本年度中に、成田支店(千葉県成田市)のほか、8店所で設置工事を行う予定

## 西濃運輸

**名城大学生が  
ロジ・トランス機能を見学**

西濃運輸の名古屋西支店で、名城大学経済学部の山本教授ゼミの学生らが参加して、ロジ・トランス機能の学習会を行った。川本康治支店長が、物流現場で商品の仕分け方や倉庫の活用についてわかりやすく説明。山本教授や学生からの質問などに丁寧に対応した。



参加した学生は、「物流業界にさらに興味を持つことができた」と語った

## 西濃運輸

**業界初の売掛金保証**

西濃運輸は、お客さまが出荷される際に売掛金を保証する「売掛金保証付きカンガルー便」を開始。これまでは輸送とは別に申し込みが必要だったが、このサービスを運送約款に追加することで、輸送と同時に申し込みできるようになった。

売掛金保証を運送約款に付帯しているワンストップサービスは業界初。西濃運輸では、商品代金の回収や運送保険の取り次ぎなど物流周辺の付随業務を充実しており、今後もこうしたサービスを提案することでお客さまの課題解決に貢献していく。

## セイノーグループ

**7社でインターンシップ  
を実施**

セイノーグループでは毎年、朝日大学生のインターンを受け入れており、今年度は10人の学生が就業を体験。後日、成果報告会が朝日大学で行われ、セイノー商事でECサイトの作成を体験した学生は「自分の興味のある分野を発見できた」などと話した。



職場体験の成果をプレゼンテーションする朝日大学生



## 空手道部

### 10年目の悲願達成！ 実業団日本一に輝く！

西濃運輸空手道部(加藤周治部長、若井敦子総監督、本間絵美子監督)は9月17日に日本武道館で行われた「第3回全日本実業団空手道選手権大会」に出場した。創部10年の節目を迎えた空手道部。今年4月に男子組手選手3名が入ったことで初のフルメンバーでの組手競技団体戦(5人制)への挑戦となった。決勝戦では接戦が続くなか、1年目の大滝隆成選手が執念の得点で見事勝利し、実業団男子組手競技団体戦で初優勝を飾った。

また、女子形競技個人戦では1年目の東 佐江子選手が初優勝。両種目で好成績を収め、西濃運輸空手道部に新たな歴史を刻んだ。

#### SCHEDULE 今後のスケジュール(空手道部)

- 12月9日(土) ●内閣総理大臣杯 第51回全日本空手道選手権大会  
場所/東京武道館(東京)
- 12月10日(日) ●天皇杯皇后杯 第51回全日本空手道選手権大会(個人戦)  
場所/日本武道館(東京)

高栄警備保障		西濃運輸	
判定	得点	得点	判定
△	0	先鋒	0
×	2	次鋒	3
○	2	中堅	0
△	0	副将	0
×	0	大将	1



組手競技団体戦 初優勝  
後列左から荒木弘貴選手、辻 一寛選手、森 浩人選手  
前列左から大滝隆成選手、久保悠大選手、保坂悠斗選手



女子形競技個人戦 初優勝  
東 佐江子選手



現地応援団

## 4大会ぶり19度目の 本大会出場へ！

## 野球部

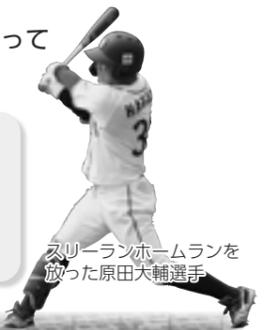
西濃運輸野球部(田口義展部長、佐伯尚治監督)は、第48回社会人野球日本選手権東海地区最終予選で、東海理化と最終3枠目を懸けた代表決定戦を行った。試合は西濃運輸が無得点の0-3で迎えた9回裏、1死1、2塁で打席に入った原田大輔選手がチームを救う本塁打で同点に追い付く。タイブレークの延長10回、福山大貴選手が2点適時打を放ち、劇的なサヨナラ勝ちを収めた。劇的ホームランを決めた原田選手は「自分の一打で追い付けると信じていたけど、本当にそうなるとは」と喜びをかみしめた。

佐伯監督体制では初の本大会出場。前回出場した2018年は、JABAベールース杯優勝によって出場権を獲得しており、東海予選を勝ち抜いての出場権獲得は15年以来となる。

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計
東海理化	0	2	0	0	1	0	0	0	0	1	4
西濃運輸	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	5

#### SCHEDULE 今後のスケジュール(野球部)

- 11月8日(水)~19日(日)  
●第48回社会人野球日本選手権  
場所/大阪市・京セラドーム大阪



スリーランホームランを放った原田大輔選手



代表権を獲得した西濃運輸野球部



歓喜する野球部員

### 空手道部 軟式野球部

10月8~10

### 空手道部

9月10

### 空手道部 7月13~16

燃ゆるかごしま国体で  
セイノーグループ社員が健闘！

第75回国体大会の「空手道」競技に出場した西濃運輸空手道部の東 佐江子選手が成年女子形個人戦で準優勝に輝いた。また「軟式野球」競技の岐阜県選抜チームには、西濃運輸からは吉田研斗監督、岐阜日野自動車からは北村龍樹選手、堀江溪大選手、富田至温選手が出場し、こちらも準優勝を果たした。



東 佐江子選手



左から森 浩人選手、久保悠大選手、大滝隆成選手



深澤沙羅選手

岐阜県空手道選手権大会で好成績！

岐阜メモリアルセンターふれ愛ドームで行われた令和5年度岐阜県空手道選手権大会で、久保悠大選手が男子個人組手で優勝、深澤沙羅選手が女子組手で2位に輝き、好成績を収めた。この結果をもって、12月9・10日に開催される「第51回全日本空手道選手権大会」の出場権を獲得した。

知念選手が  
国際大会で3位

アメリカのヴァージニア州で行われた「2023 全米選手権大会」で知念レイ明優選手が3位に輝いた。



知念レイ明優選手

### 運動部

8月23

運動部が管理栄養士講座を受講

西濃運輸の野球部、空手道部、大垣ミナモトソフトボールクラブのメンバーは、本社食堂を運営しているエームサービスの管理栄養士の講師から、夏バテ防止に欠かせない栄養摂取についての講習を受講した。講習は食事を取りながら行われ、おかわり自由とあって運動部メンバーのたくさん食べる様子が見られた。

今回の取り組みは、他の運動部のメンバー同士が交流を深める貴重な機会にもなった。



### 軟式野球部

7月8

軟式野球部で  
親善試合

旧濃飛西濃運輸と旧関東西濃運輸の軟式野球部が、親善試合を行った。試合は、旧関東西濃運輸の4番松田選手が2本のホームランで得点。その後、旧濃飛西濃運輸が最終回に伊藤選手のホームランで2点を返すが、反撃及ばず、6-2で旧関東西濃運輸野球部の勝利となった。

両野球部は、今後も活動を頑張っていくと意気込みを語った。



# 私の誇り

社内外で活躍する社員の方に  
仕事のやりがいをお聞きました。

2トン車で熱海市内の集配業務をしています。坂道が多く、体力的につらい時もありますが、お客さまから「藤原さんの明るさで元気がもらえるよ!」とってもらえると、やる気が出ます。トラックが大好きなので、中型免許とゆくゆくは大型免許の取得に挑戦したいです。



女性  
ドライバー  
活躍中!

営業乗務社員  
藤原広夜 さん  
(2022年入社)

プライベートでの挑戦

仕事とのメリハリをつけ、6歳の子どもの時間をたくさんつくれるようにします!

# 私の挑戦

社員の方の1日の仕事内容を  
教えてもらいました!

今年9月に所長に就任しました。ドライバーや現場の気持ちを第一に考えながら活気のある営業所をつくっていきます!営業所の人数が少ない分、カバーし合える環境づくりにも力を入れています。



主な仕事内容  
管理業務全般

伊東営業所  
加藤 俊 所長  
(2003年入社)

プライベートでの挑戦

衛生管理者資格の取得に向けて勉強中です!

## イチ押しスポット



### 和食 かつぼれ

(静岡県伊東市中央町12-2)

地元の魚を中心とした創作料理のお店です。伊東の新鮮な地魚のお刺身や焼き魚、一品料理と旬の食材を使ったメニューが食べられます。おすすめは「地鰯のなめろう」です。一般的ななめろうは、魚・味噌・薬味を叩いて混ぜたものですが、高羽社長のおすすめは味噌を入れず、地鰯・イカの足下・薬味・青唐辛子を叩いた、ピリッとした辛さがアクセントのなめろうです!

次回は  
東北西濃運輸株式会社  
(岩手県奥州市)

クジ引きで  
選ばれました!

お楽しみに!

クジ



- 7:45 出社
- 8:00 営業乗務社員の朝礼
- 8:30 社内にて事務作業、  
電話対応や資料作成



- 12:00 お昼休憩

- 13:00 伊東市指定ゴミ袋の  
ピッキング・発送作業



- 15:00 ホーム上に発送モレがないか  
確認作業

- 17:30 退社

# セイノーチャレンジ

このコーナーでは「物流をこえて、心をつなぐ」の実現に向け、  
さまざまな挑戦を行うセイノーグループの仲間を紹介します。

## PROFILE

### 伊豆西濃運輸株式会社

本社所在地：静岡県賀茂郡河津町沢田41番地の1  
設立年月日：1971年1月  
従業員数：63名  
事業内容：一般貨物自動車運送事業



## 事業内容について

伊豆西濃運輸の歴史は昭和46年1月、東伊豆運送有限会社として静岡県賀茂郡河津町で始まり、平成4年にセイノーグループの一員となり、現在では本社・沼津・伊東の3カ所、営業所を構えています。沼津市(一部)、熱海市、伊東市、下田市、伊豆市、賀茂郡、田方郡が管轄エリアであり、地域に根づいたきめ細かい配送サービスを提供しています。

## プライベートでの挑戦

全国47都道府県でゴルフをするのが目標です!綺麗な景色を見ながらのプレーはリフレッシュできます。

## 私の挑戦



伊豆西濃運輸株式会社  
代表取締役  
高羽英治郎 社長

## 会社として挑戦していること

当社は、「地域密着型」を経営方針として挑戦を続けています。四方を海に囲われた伊豆半島で、他社が躊躇してしまうような輸送でも「NO」と言わない「SEINO」の姿勢を目指しています。集配業務はもちろん、貸切・引越・ロジスティクスの事業にも力を入れており、多種多様な輸送サービスでお客さまの繁栄に貢献します。

2年前、県が災害時に国などから供給される物資を受け入れ、市区町村の地域内輸送拠点へ送り出すために設置する「民間物資拠点施設」に手を挙げました。地域の皆さまに少しでも役立つようにと考えたからです。

また現在、静岡県トラック協会の理事を務めています。積極的に同業他社とコミュニケーションをとり、O.P.P.(オープンパブリックプラットフォーム)の創出に向けて行動しています。悩みごとを聞き出し、お客さまだけでなく同業他社のお困りごと解決にも貢献することが、「地域密着型」の当社の役割だと思っています。他社で人手が足りずお断りせざるを得ない輸送でも、「伊豆西濃さんにお願ひしよう」と思ってもらえる企業をつくっていきます。

少子高齢化が進むなか、改めて「人材」の大切さを感じています。営業所の事務職は少ない人数で仕事をしており、到着・発送・営業などを兼務しています。そのため開業当時から力を合わせて協力する体制ができています。先代の時代から築き上げてきた信頼・信用を絶やさぬように守っていきます。

<p>☀️ &lt;&lt;1日 日出6:14 日入16:59&gt;&gt;</p> <p><b>11</b></p> <p>NOVEMBER</p> <p>1日 創立記念日 3日 文化の日 8日 立冬 10日 第2四半期決算発表 22日 小雪 23日 勤労感謝の日</p>	<p>☀️ &lt;&lt;1日 日出6:43 日入16:40&gt;&gt;</p> <p><b>12</b></p> <p>DECEMBER</p> <p>7日 大雪 22日 冬至 25日 クリスマス 31日 大晦日</p>	<p>☀️ &lt;&lt;1日 日出7:02 日入16:51&gt;&gt;</p> <p><b>1</b></p> <p>JANUARY</p> <p>1日 元日 6日 小寒 8日 成人の日 13日 セイノーグループ新年総会 セイノーグループ新年互礼会 18日 冬の土用入り 20日 大寒</p>
--	--	--

## Information ブランド戦略室からのお知らせ

### 西濃運輸公式SNS 投稿アイデア募集中!

所属店の「ここが面白い」「珍しい設備がある」「素敵な撮影スポットがある」など、SNS投稿のアイデアを募集します!

西濃運輸株式会社【公式】  
@seinoorporatio



#### ← 摂津支店の例

大型トラック立体駐車場の投稿は、合計約18,000 いいね! を獲得しました!

採用アイデアは、**#カルちゃんの発見** で公式アカウントにて発信します!

#### 応募はコチラから!

グループフォーム 全3問



<https://forms.gle/aGVNf8HbkCfFYMuy6>

#### 問い合わせ先

ブランド戦略室  
堀田・吉田  
(内線830-1141・851-2322)

### ご存知ですか? 新語・流行語

## 地球沸騰化

今年7月の世界の平均気温が観測史上最高となる見通しから、国連のグテーレス事務総長が会見で「地球温暖化の時代は終わり、地球沸騰化の時代が到来した」と発言し、世界に広まった言葉。地球沸騰化は温室効果ガスによる気候変動が大きな原因。今年は気候変動による異常気象が世界全体で発生しており、深刻な問題となっている。

### 編集後記

by 森岡

皆さま初めまして。今回編集後記を担当することとなりました森岡と申します。西濃運輸野球部に所属しており、今年で2年目になります。昨年3月に入社し、広報戦略課に配属となりました。野球部でのポジションは、ピッチャーをしています。シーズン中は主に野球部での活動がメインになりますが、今回初めて社内報の作成に携わらせていただくことになりました。

また、この度は7月に行われた、都市対抗野球大会での皆さまのご声援誠にありがとうございました。球場に足を運んでいただいた方はもちろんですが、たくさんの応援メッセージなどとても力になりました。私自身、9回にマウンドに立たせていただきましたが、3塁側のスタンドを見ると、約1万人の方からの声援に背中を押していただけました。試合には負けてしまいましたが、マウンドから見たあの光景は、二度と忘れることができない素晴らしい場所でした。今年は悔しい思いをし、皆さまのご期待に応えることはできませんでしたが、この経験を糧に、来年こそは皆さまと感動を分かち合えるように頑張りますので、応援よろしくお願いいたします。

### Date File

2023年9月末現在

#### セイノーホールディングス

創 業 / 昭和 5年 2月11日  
設 立 / 昭和21年11月 1日  
資 本 金 / 42,481百万円  
発行可能株式総数 / 794,524,668株  
発行済株式の総数 / 187,679,783株  
セイノーグループ / 88社  
セイノーグループ全従業員数 / 31,931人

#### 輸送グループ 58社 ( )内は西濃運輸

従業員数 / 全職種合計 : 28,578人 (16,699)  
路線乗務社員 : 5,757人 ( 3,459)  
営業乗務社員 : 11,194人 ( 7,638)  
車両台数 / 全車両合計 : 31,944台 (15,118)  
路線車両 : 6,283台 ( 3,875)  
集配車両 : 15,921台 ( 9,323)  
貸切 : 6,211台 ( 15)  
その他 : 3,529台 ( 1,905)

拠 点 数 / 747ヶ所 (183)  
I S S O 取 得 店 所 / 262ヶ所 (161)

#### 自動車販売グループ 9社

従業員数 / 1,869人  
拠 点 数 / 109ヶ所

#### 関連事業グループ 21社

従業員数 / 1,132人  
拠 点 数 / 61ヶ所

SEINO Vol. 365

発行日 2023年11月8日

発行人 / 田口義展  
編集人 / 国枝美佳子 八田和哉 佐伯尚治 宇野朝香 金子陽香 森岡大輔  
発行所 / セイノーホールディングス ブランド戦略室 大垣市田口町1番地  
印刷 / サンメッセ(株)  
制作協力 / (株)旭クリエイト

お世話になったあの人、共に働いた同僚。社員の方をリレー形式で紹介し、つないでいきます。ダンボールには紹介された方へのメッセージが掲載されています。

今年の6月より、発送業務に携わっています。朝の社内返品手配から始まり調査依頼の回答や集荷依頼の手配、お客さまからの電話対応と窓口対応を普段の業務として行っています。

七五三木さんへ  
同期入社で私生活でも遊びに行く仲です!自分の仕事に責任を持ち、事務所だけでなくSDさんや路線さんのことも考えた働きぶりをしてはるちゃんを尊敬しています。これからもよろしく!

西濃運輸 北関東エリア 天野沙蘭さん (2020年入社)

北関東エリアの荷主実績の配信や営業数字の分析元となるデータの収集などを行っています。新規獲得やシェアアップにつながるよう取り組んでいます。

西濃運輸 大宮支店 七五三木 遥さん (2020年入社)

若林さんへ  
同期入社で、お互いの休みを合わせて食事に行くこともあります。入社する前から連絡を取り合う仲で、仕事・プライベート問わずいろいろな相談に乗ってくれる若林さんは、とても頼れる存在です。これからもよろしくね!

西濃運輸 相模原支店 若林 姫さん (2020年入社)

会計全般を担当しています。伝票のチェックや請求書の作成など地味な作業が多いですが、お金に関わることなので責任感が必要な業務だと感じています。

井上さんへ  
井上さんが相模原支店にいる時にお世話になりました。テキパキ仕事していたのが印象的で憧れの存在でした。たまに電話で話せるのがとても嬉しいです。これからもよろしくお願いします。

西濃運輸 厚木支店 井上法美さん (2014年入社)

発送担当として、日々コミュニケーションを大切にすることを心がけて、お客さまからの問い合わせに対応しています。

営業課長として新規開拓や既存拡大を進めると同時に、安全面や業務効率を考え、従業員の方たちが働きやすい職場となるよう取り組んでいます。

関根課長へ  
私が相模原支店で営業アシスタントだった当時、現在ロジスティクス部の峯尾課長を介して知り合い、その節は大変お世話になりました。あの時の優しさや行動力に救われ感謝しています。

岡野係長へ  
同期入社で、沼津支店にて一緒に研修をした間柄です。一緒に切磋琢磨したことがとても懐かしいです。持ち前の明るさのおかげでいつも助けていただきました。これからもお互い助け合いながら頑張りましょう。

セイノーホールディングス 経営企画室 岡野達也係長 (2009年入社)

経営企画室で、当社の企業価値向上を目的に、社内外の知見を取り入れながら企画の立案などの取り組みを推進しています。

西濃運輸 龍ヶ崎支店 関根崇好課長 (2009年入社)

林課長へ  
鶴見支店のプランナー時代、異動されてきた当時の林係長の常に物事を客観視する姿に憧れていました。時に優しく、時に厳しく相談に乗ってもらったこともありました。またご飯連れて行ってください!

次号は、西濃運輸 八王子支店 林 朋幸課長からスタートです!!

あの日 あの時 伝えたかった

# ありがとうでつながる

今号では、お客さまに丁寧な対応をしたことで、ありがとうの言葉をいただいた方々を紹介します。

※2023年9月にドミノ通達で配信された「ありがとうでつながる」壁新聞のダイジェスト版

## 西濃運輸 【佐倉支店】



対応した社員  
佐倉支店の事務所のみなさん

「小さな親切運動」の取り組みとしてごみ拾いを行っていたところ、佐倉市の住人の方より「近所に住んでいてもなかなかできることではないので、素晴らしい行動に感動いたしました」と感謝の言葉をいただきました。佐倉支店の事務所のみなさんは、「普段目が届かない場所も、見渡すと可燃物などのごみがあり、袋があっという間にいっぱいになって驚いた」「一人でも多くの従業員に環境資源への関心を高めてもらいたい」と語ってくれました。

🌸 環境に配慮してごみを拾う習慣を、私も心がけたいと思います。🌸

## 西濃運輸 【福山支店】



対応した営業乗務社員  
増田訓子さん  
(2011年入社)

お客さまから「18時にマンションの3階まで配達していただけますか?」とご連絡があり、すぐ配達に伺ったところ、お客さまから「親切に運んでくれてとても対応が良かった」と感謝の言葉をいただきました。

増田さんは「どうしたらベストな対応なのかを考えて仕事することは当たり前だと思っていたので、お客さまに評価いただいたことが素直に嬉しかった。今後もお客さまの期待を上回る仕事ができるように頑張っていきたい」と語ってくれました。

🌸 当たり前だと思っている行為が、感謝の言葉につながるのとても素晴らしいことですね。🌸